

2021年度入学者選抜に関する基本方針について（予告）

羽衣国際大学は、高大接続改革を推進するため、学力の3要素（①知識・技能、②思考力・判断力・表現力、③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）を多面的・総合的に評価する選抜制度へと改革していきます。2021年度（2020年度実施）の入学者選抜において、現時点で予定している基本方針は以下の通りです。
なお、今回公表する内容は現時点のものであり、その他詳細内容等については決まり次第本学WEBサイト等で公表します。

記

1. 入試区分の変更について

入試区分を次のとおり変更します。

- | | | | | |
|---------|-------|---|-----------|-------|
| ①「一般入試」 | <変更前> | ⇒ | 「一般選抜」 | <変更後> |
| ②「推薦入試」 | <変更前> | ⇒ | 「学校推薦型選抜」 | <変更後> |
| ③「AO入試」 | <変更前> | ⇒ | 「総合型選抜」 | <変更後> |

2. 大学入学共通テストについて

従来の「大学入試センター試験利用入試」に代わる「大学入学共通テスト利用入試（仮称）」を実施します。

なお、大学入学共通テストで受験を要する教科・科目等については現在検討中ですが、記述式問題は評価の対象として活用する予定です。

3. 英語の外部検定試験の活用

英語の4技能（読む・聞く・話す・書く）を総合的に評価するために、英語の外部検定試験を「一般選抜」「学校推薦型選抜」で活用する予定です。活用の仕方については、決まり次第公表します。

4. 学力の3要素を多面的・総合的に評価することについて

すべての入試区分において、志願者の「学力の3要素」を「調査書」や「志願者本人の記載する資料」等を活用します。ただし、「一般選抜」では得点化せず、入学後の学修指導、教育研究活動の参考資料として活用します。

以上